



## 1年生が学校に来て1週間

12日に入学してきて2週間。幼保小連携と言われて久しいですが、本校も幼保での学びを継続していくという基本スタンスで生活を送っています。「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」が10項目にわたり具体的に示され、小学校学習指導要領においても、この10項目の姿を踏まえた指導の工夫が求められています。小学校でも、就学前の学びの様子がわかる要録や先生方との情報交換等から、子ども達が円滑に小学校生活が送れるように担任や関係職員、管理職が連携し対応していくこととしています。

36人の子ども達が、少しずつ自分の居場所を見付け、安心して過ごせる場づくり、そして登校から始まる校時に沿った生活のリズムづくりが4月、5月の重点事項と考えています。気になることや疑問などはいつでもお知らせくださいますようお願いいたします。



## 交通安全教室を行いました

21日は、毎年実施している交通安全教室を行いました。雨のため全学年の現地練習はできませんでしたが、低学年は信号の渡り方や見通しが悪い道路での渡り方などを確認したり、4年生以上は自転車の乗り方や手信号の方法を練習したりしました。当日は、神埼警察署や神埼市役所の防災関係、交通指導員、保護者の方々の協力を得て、一つ一つ確認作業をすることができました。子ども達は真剣な表情で話に耳を傾けており、現地練習でも指示を聞きながら動作確認を行っていました。

終了後の総括では、「全体的にレベルが高かった」「みな真剣に取り組んでいた」と評価していただきました。また、確認事項として下記のことを伝えてほしいとのことでしたので、掲載します。今回確認したことをご家庭でも再度話題にさせていただけたらと思います。

- ハンドル、ライト、ベル等が整備されている自転車に乗ること
- 接触事故にあった時は、大丈夫とは言わずに家の人に知らせること、逃げようとされたらナンバーを覚えておくこと
- ヘルメットは必ず着用する
- 横断歩道を渡りたい時は、手を挙げて運転手に合図をして止まってもらうこと
- 青になったら左右を確認してから渡る習慣をつけること



自転車持参のご協力にお礼申し上げます！天候が心配な中、30人ぐらいの子ども達が、家から自転車を持ってきてくれました。お陰で現地練習ができました。他校よりも上手でしたよと褒めてもらいました。保護者の皆様のご協力にこの場を借りてお礼申し上げます。

## 学級懇談へのご参加、ありがとうございました

日曜日は、時間をずらしての懇談会となりましたが、感染対策をしながらの開催にご協力くださりありがとうございました。体調不良や家庭のご事情等以外の方はほぼおいでくださいました。コロナ禍において、いかに教育活動を行うかの工夫が求められています。今年度もPTAの方々に相談しながらやり方を模索していく所存です。

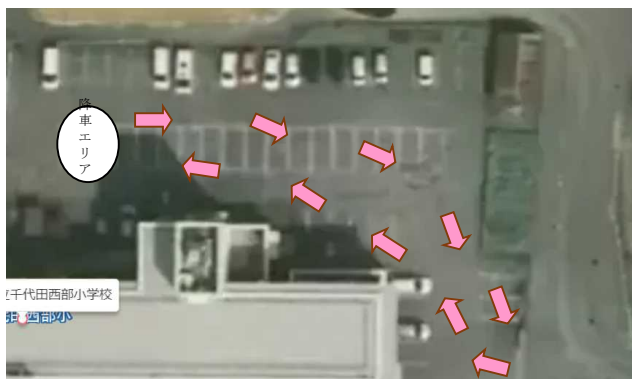
さて、初めての出会いとなりましたが、学校経営や学級経営を聞かれて、ご不明な点やご意見等ありましたら担任までお知らせください。学年当初に、生活や学習の約束をしっかりと徹底することに取り組んでいるところです。提出物や宿題など、ご家庭でのお声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

今年度は、「学力向上」を更に推進させていく所存です。小学校段階の学力は生涯に亘って影響していきます。近い未来では高校受験の選択肢をどのくらい子どもたちに与えてあげられるか、その鍵を握るのが小学校だにとらえています。校区が一体となって、主体的に学ぶ子ども達を育てていきましょう！



## 雨の日の送迎について

昨年度も書かせていただきましたが、再度お願いいたします。雨天になるとどうしても送迎が増加します。多い時には、職員の車も含め100台が登校時間帯に集中することになります。そこを子ども達が歩いて登校するという大変危険な状況になっています。様々なご事情で送迎されていることから、送迎そのものを遠慮いただくのは難しいと判断しています。そのうえで、学校は**子ども達の安全が第一**であることから下記の点にご留意していただきますようお願いいたします。



- 登校時に校舎内に入られる場合は、**校舎北側のみ**ご利用ください。(校門からは右折のみ)
- 校舎北側を**一方通行の徐行運転**でご移動ください。降車は体育館近くでお願いします。
- 児童には死角になる**車の後ろを通らない**こと、立番をしている校長や職員には、**存在を知らせるために挨拶**をするように伝えてください。(車に気をとられ子どもの姿が見えていない時があります)

「挨拶がよくなってきている?！」

「言葉づかいが変わってきている?！」「スリッパも?！」

校長室にいると玄関先からの子ども達の声が束になって聞こえてきます。最近明るい挨拶の声がよく聞こえてきます。今月特に上手だと感心したのは、6年林さん、4年山口さんでした。最近は、お辞儀も増えてきています。立ち止まれるという心の余裕から落ち着きを感じます。先日も保健室前の手洗い場の掃除をしていた6年中村さんが、「〇〇さん!」と友だちに苗字をさんづけで呼んでいるのを耳にしました。相手への丁寧さと礼儀正しさを感じました。

また、時折トイレのスリッパの様子を写真撮影していますが、男女問わずどこのトイレもほぼそろっています。給食前の靴箱掃除も慣れてきたようで、泥を掃き出すほうきの音も軽快な響きです。良きスタートがどこの学級でも切れているようです。

